



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No.3

2006.7.19 (No.2419)

第2560地区ガバナー／中條 耕二  
 会 長／渡 辺 勝 利  
 会長エレクト／荻根澤 隆雄 (クラブ奉仕A)  
 副 会 長／中 村 和 彦 (クラブ奉仕B)  
 幹 事／山 田 富 義  
 S A A／石 月 良 典  
 会 計／中 村 和 彦

例会日／毎週水曜日12:30～  
 例会場及び事務局／  
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内  
 例会場／TEL 34-3311  
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp  
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/  
 (〃はshiftを押しながら“へ”のキーを  
 押ししてください)

■本日の出席会員数:59名中45名  
 ■先々週出席率:82.76%

【ビジター】

・三条北より 笹原壮玄さん

【先週のメイクアップ】

- [7.14] 高田RCへ
  - ・加藤紋次郎さん
- [7.15] 槻ノ森運動公園草刈りへ
  - ・松谷吳吉さん、小越憲泰さん、
  - ・石塚欣司さん、小林敬典さん、
  - ・杉山幸英さん、丸山行彦さん、
  - ・菊池 涉さん、荻根澤隆雄さん、
  - ・山田富義さん
- [7.18] 三条北へ
  - ・橘 直樹さん



「率先しよう」

2006～2007年度国際ロータリーのテーマ



ムクゲ

## 会長挨拶

### 渡辺勝利 会長



先ほど三条商工会議所元副会頭の外山五郎氏の告別式で弔辞を読んできたばかりで、これからお斎に出ますので、勝手ですがすぐにご挨拶をさせていただきますことをお許しください。

先ほどテレビのニュースで天竜川の破堤を知らせていて大変驚きました。この世はいつ何が起こるかわからないものだと

改めて感じました。

7月14日から17日まで中国の大連に行ってきた。1年半前にも行ったのですが、ほんの1日だったのでさほど感じなかったのですが、今回は郊外も含めてゆっくり見ることが出来まして改めてその変化の大きさに驚いてきました。私の会社は12年前に工場を作りましたが、日本の工業団地に最初の5社のひとつとして1番小さな区画を更に半分にしてもらって、おっかなびっくり出まして当時の中国の建築技術としてはそこそこのものを建てたつもりでしたが、今やすっかり建築技術も上がり立派な建物が立ち並び、中にはホテルかと思われるような立派な社員寮もあり、当社の建物は1番小さくみすぼらしいものとなっていました。日本から1部上場企業を含めて進出がどんどん進められ、今や求人難が生まれ求人対策で立派な建物や寮がどんどん建てられている実態が良く解りましたが、道路の整備や環境の進化のスピードの速さにも驚くばかりでした。最近の中国の反日感情の高まりの裏にはこのあたりの変な自信みたいなものがあるようで、サンクトペテルブルグでは日中首脳会談が実現しなかったのもその辺があるのかと勘ぐりたくなくらいでした。

兎に角、最近の進化の早さを体験させられた週でした。

# 幹事報告

## 山田富義 幹事

◎栄ライオンズクラブより

創立10周年記念式典ご来臨のご案内がとどいております。

と き 9月29日(金) PM14:30～

ところ ハミングプラザVIP

## ニコニコBOX

三条北RC 笹原壮玄さん

期せずして、藤田会長の卓話を拝聴できることを喜んで。

山田富義さん

明日7月20日(木)はローターアクトの例会です。皆さん出席してください。例会場はリサーチコア4F、PM7:30からです。

藤田説量先輩、卓話ありがとうございます。

藤田説量さん

ロータリーの皆様に感謝して。

広岡豊作さん

先週、卓話が終わって「ホッ」としています。今日の藤田さんのお話を大切に聞きたいと思います。来週、親睦委員会お待ちしております。

斎藤弘文さん

熊倉昌平さんより素晴らしい日本料理をごちそうになり、その上、フィギュアスケートの金メダルの荒川静香に良く似た若い子の大勢いるクラブもごちそうになり、おかげで大変若返りました。

藤田説量さんの卓話、本当に楽しみです。

会田二郎さん

50周年に向かって。

藤田先生、卓話感謝です。楽しみです。

荻根澤隆雄さん

土曜日の社会奉仕事業(草刈り)終了した後の姿は雨でぶちゃり猫みたいでした。

今日は藤田先生の卓話、楽しみにしております。

菊池 渉さん

社会奉仕委員会です。“小雨決行”ということがありますが“雷雨決行”で、槻ノ森運動公園の草刈りをやりました。ありがとうございました。

藤田紘一さん

梅雨明けが待たれます。

藤田大先輩、卓話ご苦勞様です。

週報担当です。原稿よろしくお願い致します。

中村和彦さん

7月15日から北アルプスの槍ヶ岳へ登山に行ってきました。あまりの雨で途中リタイアしてしまいました。

藤田さんの卓話、楽しみにしています。

長谷川有美さん

藤田さんの卓話、期待しています。私にも9月20日卓話のお告げが参りました。困りました。

熊倉昌平さん

藤田説量先生、卓話ありがとうございます。

小越憲泰さん

今日は藤田会員の卓話、楽しみです。

五十嵐昭一さん

藤田会員の卓話を拝聴させていただきます。

若槻八十彦さん

藤田会員の卓話を楽しみにしています。

梅雨が早く明けますように。

石月良典さん、成田秀雄さん、丸山行彦さん、

高橋 司さん、杉山幸英さん、船越正夫さん、

川瀬康裕さん、石塚欣司さん、五十嵐寿一さん、

斎藤真澄さん

藤田説量会員、卓話ご苦勞様です。楽しみにしております。

明田川賢一さん

家族で新潟に食事に行きました。楽しい時間を過ごせました。

藤田説量さんの卓話、楽しみにしています。

小出子恵出さん、樺山 仁さん、松永一義さん

50周年を成功させるためにスマイルBOXに協力します。

五十嵐浩さん

都合により早退させていただきます。

7月19日分 ￥ 36,000

今年度累計 ￥ 230,000

## 卓話

### 藤田説量 会員



私はもう人別外でございまして、この間、新しい成田の飛行場へまいりましたら、搭乗される方が皆、指紋をとられておりました。

私が指を出そうとしたら「あなたはいません。」と言われました。「80をすぎた人で悪いことをする人はいませんから、指紋はいらないんです。」

おまえの指紋はもう用はないんだということだろうと思うと、いささか寂しい思いをしたのでございます。

これは私の最後のスピーチだと思いますので、私を感じておりますことの2、3を申し上げて使命を果たしたいと思っております。

それはどういうことかという、前にこの話をしたこともございますので、すでに聞いておられる方はどうぞ昼寝をなさって頂きたい。

人は生まれ変わることができるということでございます。

私の経験からいたしましても、学校時代にあまり勉強した姿を見たことがない、本を読んでいる姿も見たことがない、そういう人が学校を出てから社会のいろいろな人のつきあいの中に水を得た魚のよう

に悠々と仕事をして自分の世界を作っている友達を私は何人も見ておるわけでございます。これがひとつの若い時の生まれ変わりだろうと、全然想像のできない活躍の仕方をしている。

学校の成績とは別の人生があるのだということを、私は友人に教えられたわけでございます。それは皆様方も、それぞれの友人の中に、そういう姿を見ておられることだろうと思います。私がおっとも感激致しましたのは40を過ぎてから生まれ変わりができるという实例を見たのでございます。

私が大学へ入りましたときに、私どもの倫理の教師が東大を出て間もない若い先生でございました。東大を出られたのでございますから、もちろんドイツ語、ギリシア語も堪能で頭は抜群でございます。しかし、いかにも性質が弱い。インテリの悩みそのものでございまして、見ていて生徒の方がハラハラするような感じでございました。

私が学生時代に、その先生にいろいろお世話になったこともございますので、特に親近感をもっておったわけでございますが、昭和16年に卒業いたしましたから、昭和43年頃だと思っておりますが、京都で仕事をしておりました時、たしか長野県であったと思っておりますが、ある会合がございまして、そこに講師としてその先生が招かれておられたわけでございます。私はその前に20～30分、事務打合せ的な話をすることになっておりましたので、先生の所へ「久しぶりにお目にかかることを楽しみにしております。」と、いって葉書を出したわけでございます。当日会場へ参りましたら、私が汽車の都合で、少し遅れ気味でございました。

会場へ入りましたら、友人たちが「おい、先生が待っているぞ。」と言うので行って、先生の前に行って驚いた。実に恰幅、堂々として、人を威圧する迫力のある、同じ先生がそこにおられたのでございます。実は比叡山の高校の学長をしておられまして、山法師として文部省へ高足駄をはいて乗り込んで、私学の振興の交渉をされたという話は余所から承っておりますけれども、目の前に見て驚いた。あの弱々しい先生がこんなすごい先生になれる。

この先生を私は間近に見て、「人生の生まれ変わりというものは本当にあるのだな。」ということをお願い知らされたのでございます。

昭和55年だったと思っておりますが、大平総理が亡くなった年、スリランカへ、スリランカの大統領に答礼をする訪問団の一人として行くことになりました。

「髪の毛長いのは日本の坊さんだ。」と言ってもスリランカでは通用しませんので、「私は行きたくない。」と何度か断ったのですが、命令であるということで仕方なしに、頭を剃ってスリランカへ参りました。そして帰ってまいりましたら、私の悪友が、「藤田の髪を短くしたことを祝う会」という会を開いてくれまして、九州やら東北やらから集まったわけでございますが、それが、宗教関係の新聞に出たのをその先生がご覧になって、私に葉書を下さいました。

「自分が生まれ変わったのは40を過ぎてからだ。

君も遅くないからしっかりやれ。」という激励の葉書を頂いたわけでございます。

先生の若い時の姿を菊池寛がモデルにして小説を書いたという話も聞いておりますけれども、我々がわきから見ても、実に人生悩み多いという姿、そのままの先生でございましたけれども、あれだけ遅しく生まれ変わることができるということで人生の楽しさを教えて頂いたのでございます。

その生まれ変わりはどこから来たかという、終戦後はじめて比叡山の千日回峯行という山の峰を回る、あるいは京都の町へ出て歩いて修行をする。それを千日間、3年かかっておやりになるんだと思いますが、それをやられた。よく東大を出たインテリで、あの荒行をやられたことと私は本当に驚いて聞いておったのでございますけれども、そのことがもとであつたかどうかは分かりませんが、実にみごとな生まれ変わりをされたわけでございます。

今、いろいろな家庭問題が続出してあります。家庭内暴力という言葉はもう古いで、家庭内殺人が、毎日のように報じられている。あの、自分の子供を殺す人の、生まれてくるその時の状況が果たしてどうだったのか、私は犯人に同情するわけではございませんけれども、そういう生い立ちに追い込まれた人間の苦悩というものを考えますときに、人というのはそういう苦しい中から生まれ変わって新しい人生を開くことができるのに、その苦しさを、そのままそのしがらみの中に身を落として、罪を犯さなければならぬという、そのあり方について私たちはこれから考えていかなければならないものだと思います。

私はよく子供の安定感という話もいたしますけれども、今生まれ出てくる時に、本当に歓迎されて生まれてくる子供が何人いるのだろうか。

できちゃった結婚で仕方なしに生まれてきて、歓迎されていない。

生まれる前から不安を持ってこの世の中に出てくる子供たちの頭の細胞の動き方が、非常に危険な動き方をするのではないのかという風に考えておるのでございます。

アメリカの報告書の中にこういうことがございました。アヒルを育てることで研究をしている学者が、アヒルを保温器で暖めておるときに、その卵の親を決めるんだそうです。そして、暖めているうちから親になるべき人が、その卵に声をかけて「待っているよ。元気に生まれてこいね。」という声かけをして、そして生まれてくるアヒルは殻を破って出たときに、目の前に動くものがあればそれを親と認識するのだそうですが、その親に、人間であることを忘れて自分の親であると思って育つ。

その卵のうちに声をかけられないアヒルは、何か精神的な障害と申しますか、自閉症的な傾向をもって生まれてくるということが報告書にあったのを私は見た覚えがございまして。

これからの人生の問題、いろいろございまして。子育ての問題もいろいろございまして。親が悪いとか、

家庭の教育がなっていないとか、いろいろ教えられておりますけれども、私はもう一歩先に、子供がお母さんの腹の中にいる間に、柔らかな親たちの声を聞かせる、音楽を聞かせることも大事でございますよ。

そういう、歓迎される姿で生まれてくる子供を待ち受けていなければ、本当の子供の安定感というのは生まれてこないのではないかということをお私、近頃感じておるものでございますが、皆様いかがお考えでございますか。今、子供が非行を犯して色々批判し、評論されておりますけれども、その子供がどういう生まれ方をしてきたか、どういう家庭に、体内にいる時に、環境におかれていたかどうかが大きなその子供の一生を支配する要因であるということをお私、近頃、切に感じておるものでございます。

今、日本の問題は、経済の問題はもう、これは何時でもある問題。

今世界的に、宗教問題、いろいろな問題が起きておりますが、日本の内部の問題としては、私は、青少年の問題が一番大切なのではないかと思うのでございます。その青少年問題も先ほどから申しますように、生まれてからの問題を論じていては、この問題は解決しない。

今の社会問題の中に私は、この問題を皆様にお聞きいただいて、ロータリーが取り組む問題は、やはり私たちが率先してこの青少年問題を皆様から考えていただく運動を展開しなければならぬと思うのでございます。

生まれてからのいろいろな教育ももちろん大切でございますけれども、その前の、もう一歩踏み込んだ基本的な考え方をしなければ、この問題の解決は見出せないものだと思うのでございます。

私はいろいろ、まあ今、申し上げましたけれども、人生の中に一番大切なことと申しますか、救われるのは人との出会いであると思っております。私が先ほど申しました生まれ変わりの先生はもちろんでございますけれども、いろいろなところで出会った人々から助けをいただいております。

私がガバナーノミニーになり、初めてアメリカの国際協議会に参りまして、ナッシュビルというテネシーの田舎町ではございましたけれども、周りに知っている人がほとんどいない。全然いないといっても差し支えないのですが、参りましたら「やあ、藤田さん。」といって声をかけてくれる人がいる。

それは、アメリカのロータリー事務局の日本の責任者でございます。その人の弟さんが、京都の大学の学長をしておられまして、私がおその会に出るということを知っておられたので、自分の兄さんに連絡して頂いたものだと思いますが、それまで私は知らなかった。

「やあ。」と申して私に、向こうから声をかけて頂きました。地獄に仏ということはこのことでございます。英語の全くわからない私が、会場へおずおずと入って行きましたら声をかけてもらって、そして早速通訳の労を執って頂いて、事なきを得たのが私

の大変な幸運でございました。

人というものは、どこで誰と出会うかわからない。しかし、もし私がどこかで何か悪いことをしていたら、その出会いが生きてこないわけでございます。まあ、私もいろいろ悪いことはたくさんやっていると申しますけれども、あまり人様に迷惑をかけることをしておらなかった関係でもあったかと思っておりますが、誰も知らない世界に飛び込んで通訳してくれる人がいたということは、人生の出会いというものは大変ありがたい。

人と人とが会いまして、自分を引っ張ってくれる。助けてくれる。そういう人が必ずいるということをお信ずることが、私はこの社会に生きる1つの生き方だということを感じたものでございます。

ロータリーに入りまして私は、皆様方が、この難しい世の中の第一線で、真剣勝負をしておられるそのパワーを、私はロータリーの例会で吸収して、私の元気の素にさせていただいているわけでございますが、いろいろと人と交わる中に、その人の優れたところ、いいところを見ることによって自分の軌道が修正されて、自分が生きる力とすることができれば、それは決して偶然の出会いではない。

偶然というものは、ただ通り過ぎるだけで終わることでございますけれども、出会って何かを得ることによって自分が一歩でも前進することができるならば、それは必然的な出会いであるわけでございます。

皆様方からこうしていろいろと、実際の生きる姿を拝見いたしまして、そのパワーを頂いておりますことを常々私は、感謝しておるものでございます。

どうぞ、三条ロータリークラブが「三条のロータリーはすばらしい。」と今でも余所から来られる方がおっしゃっていただくことを承るのですが、この勢いを続けていただきますことを私は願っているものでございます。そろそろ時間でございます。

終わりますと拍手をいただきます。

やめてくれてよかったなという拍手でございます。少し早くやめることが私のサービスでございます。どうもありがとうございました。



# 槻ノ森運動公園草刈り作業

去る7月15日(土)AM7:00から槻ノ森運動公園で草刈りを行いました。  
ものすごい雨の中で出席していただいた会員の方々に感謝、感謝です。

## 出席者

松谷晃吉会員、小越憲泰会員、石塚欣司会員、  
小林敬典会員、杉山幸英会員、丸山行彦会員、  
菊池 渉会員、荻根澤隆雄会員、山田富義会員  
以上、9名出席





# 8月の行事予定

三條ロータリークラブ例会日

日	月	火	水	木	金	土
		1 ◆北RC 「会員拡大増強月間」 会員増強委員会	2 ◆三條RC 「会員増強拡大月間」 小林敬典増強委員長、 小柳直人増強委員	3	4	5
6	7 ◆南RC 外部卓話 新潟地方検察庁 検事正 仲田 章様	8 ◆北RC 会員卓話	9 ◆三條RC 外部卓話 新潟地方検察庁 検事正 仲田 章様 「裁判員制度について」	10	11	12
13	14 ◆南RC クラブ休会	15 ◆北RC お盆の為休会	16 ◆三條RC クラブ休会	17	18	19
20	21 ◆南RC 外部卓話 (公式訪問事前訪問) 第4分区AG 桑原寛治 様	22 ◆北RC 卓話 米山奨学生 フェブリ・アンド リアニさん	23 ◆三條RC 会員卓話 日戸平太会員	24	25	26 ◆三條東RC 認証状伝達式
27	28 ◆南RC 三條東RC 認証状伝達式 出席振替	29 ◆北RC 三條東RC 認証状伝達式 出席振替	30 ◆三條RC 会員卓話 熊倉昌平会員	30		

※近隣RC例会変更のお知らせ

- 燕RC 8月10日(木) 夜例会 於 第1グランドホテル
- 8月17日(木) クラブ休会
- 加茂RC 8月17日(木) クラブ休会
- 吉田RC 8月18日(金) 納涼会 於 ほてる大橋

次週例会 8月2日 「会員増強拡大月間」  
小林敬典増強委員長、小柳直人増強委員

次々週例会 8月9日 外部卓話  
新潟地方検察庁 検事正 仲田 章 様  
「裁判員制度について」

